

## GREEN×EXPO 2027が目指すもの

2027年国際園芸博覧会協会会長 十倉 雅和

とくろ

まさかず

2027年国際園芸博覧会・GREEN×EXPO 2027は、国際的な園芸文化の普及や花と緑のあふれる暮らし、地域・経済の創造や社会的な課題解決等への貢献を目的に開催される国際的な博覧会です。神奈川県横浜市で開催する本博覧会は、2019年9月に国際園芸家協会(AIPH)の承認、

2022年11月に博覧会国際事務局(BIE)の認定を受け、2027年3月19日の開幕に向けて準備を進めています。1都3県では初の万博であり、日本で開催される最上位の園芸博としては、1990年の国際花と緑の博覧会(大阪花の万博)以来、37年ぶりとなります。

本博覧会のテーマは、「幸せを創る明日の風景」です。植物の自然資本財としての多様な価値を再認識し、持続可能な未来と誰もが取り残されない社会の形成に活用するとともに、自然との共生や時間・空間を含めたシェアがもたらす幸福感を、新たな明

日の風景として可視化していくことを目指しています。会場では、圧倒的な花と緑で皆さまをお迎えし、地球環境の基盤である自然、植物への理解を深め、私たち人間もその一部として共に暮らしていく社会を目指し、「自然・人・社会が共に持続するための最適解」を示してまいります。

いま、世界中の企業・市民が、気候変動や異常気象、生物多様性の喪失という地球規模の課題に対して、本気で取り組もうとしています。SDGs達成年の3年前に開催される、このGREEN×EXPO 2027は、こうした課題に対して、企業、行政、市民が共に真正面から取り組み、未来の姿を発信していく絶好の機会となります。それは同時に、企業が、新たな成長に向けて飛躍する機会でもあります。

2023年9月19日、本博覧会の理念や魅力を広く伝えていく公式アンバサダーとして、俳優・芦田愛菜さんをお迎えしました。

これからの未来の社会を学び、考え、発信していくことで、多くの方の心に未来への希望を届けてもらいたいと、その活躍に大いに期待しています。

日本の自然観や美意識に根差し、花と緑で彩られた横浜の大地を会場として、誰もがかなえないと願う「幸せを創る明日の風景」を共に創っていくため、皆さまのご協力を心よりお願いいたします。



十倉会長と公式アンバサダー芦田愛菜さん